

小学校生活につながる保育・教育活動

就学前の経験をいかした教育活動

5歳5月

小学校入学

1年生1学期

学びの芽生え

- ・身近なものを取り入れたり工夫して遊んだりする。
- ・苦手な事でも小さな目標から根気よく取り組む経験をさせる。
- ・やりきる経験からできた喜びを感じさせ、自信をもたせる。
- ・自分で選ぶ活動を取り入れ、判断し、行動に移す体験を重ねる。
- ・生活の中で文字や数量、言葉などの感覚を豊にする。

- ・親しみをもって、日常の挨拶をする。
- ・遊びや生活の中で、ルールを確かめ合ったり守ったりする体験を重ねる。
- ・相談したり互いに折り合いをつけたりする体験を重ねる。
- ・目的に向かい、みんなでやり遂げたという満足感を味わわせる。
- ・振り返りを大切にし、友達同士で良さを認め合えるようにする。

- ・持ち物の始末や整理整頓を最後までやりきらせる。
- ・弁当や給食を一定量、一定時間内に食べ終えるようにする。
- ・思いを伝えたり、しっかり聞いたりする力を養う。
- ・1日の大まかな時間の見通しをもたせ自分で考えて行動させる。
- ・基本的な生活習慣の定着のため、家庭との連携を密にする。

八田ブロック一貫教育 目標 『未来を切り拓く子どもの育成』

自ら学び、自ら考え
行動できる子ども

やりきる力

今までの経験を生かす力

自分を大切にし、
人を大切にできる子ども

規範意識 目的の共有・協力

友達関係 自己肯定感の高まり

健康で、たくましく
生きる子ども

身の回りの始末 一日の生活の流れ

コミュニケーション 生活習慣の定着

自覚的な学び

- ・幼稚園での経験を生かして工夫して活動をさせる。
- ・遊びや学習がうまく進まないときでも、簡単にあきらめずに自分で何とかしようとする意欲を高める。
- ・学習に対する意欲を高め、最後まであきらめずにやり切らせる。
- ・学習基盤、学習規律の定着を図る。
- ・家庭と連携し、家庭学習の習慣化を図る。

- ・友達や先生、地域の方にしっかりと挨拶ができる。
- ・学校の約束やルールは必ず守るという意識をもたせる。
- ・目的やルールを話し合、協力する楽しさを味わわせる。
- ・行事や日々の活動を通して、高学年とのつながりを持ち、親しみをもたせる。
- ・伝え合いや振り返りを行い、自分に自信をもたせる。

- ・道具や配布物の整理、食事、身支度をする力を養う。
- ・給食の必要性を理解し、時間内に感謝して食べる。
- ・自分のしてほしいことや困っていることを、分かりやすく友達や先生に伝えさせる。
- ・時計を活用し、見通しと予測をもって活動させる。